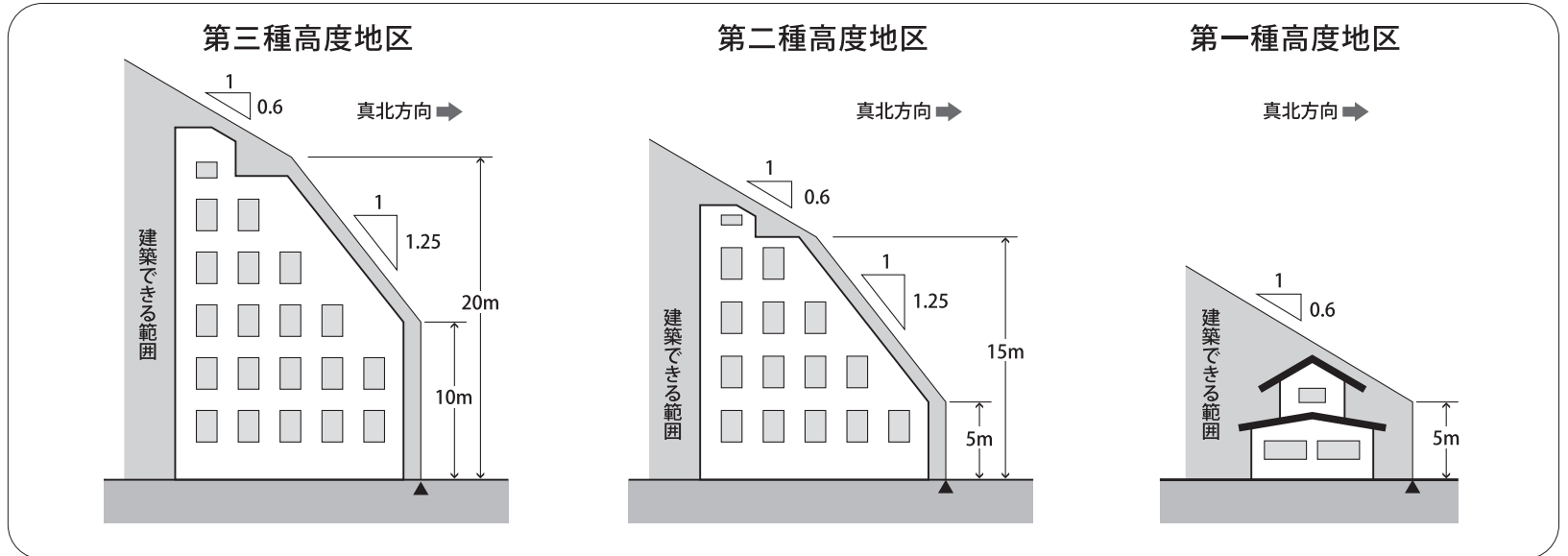


# 高度地区

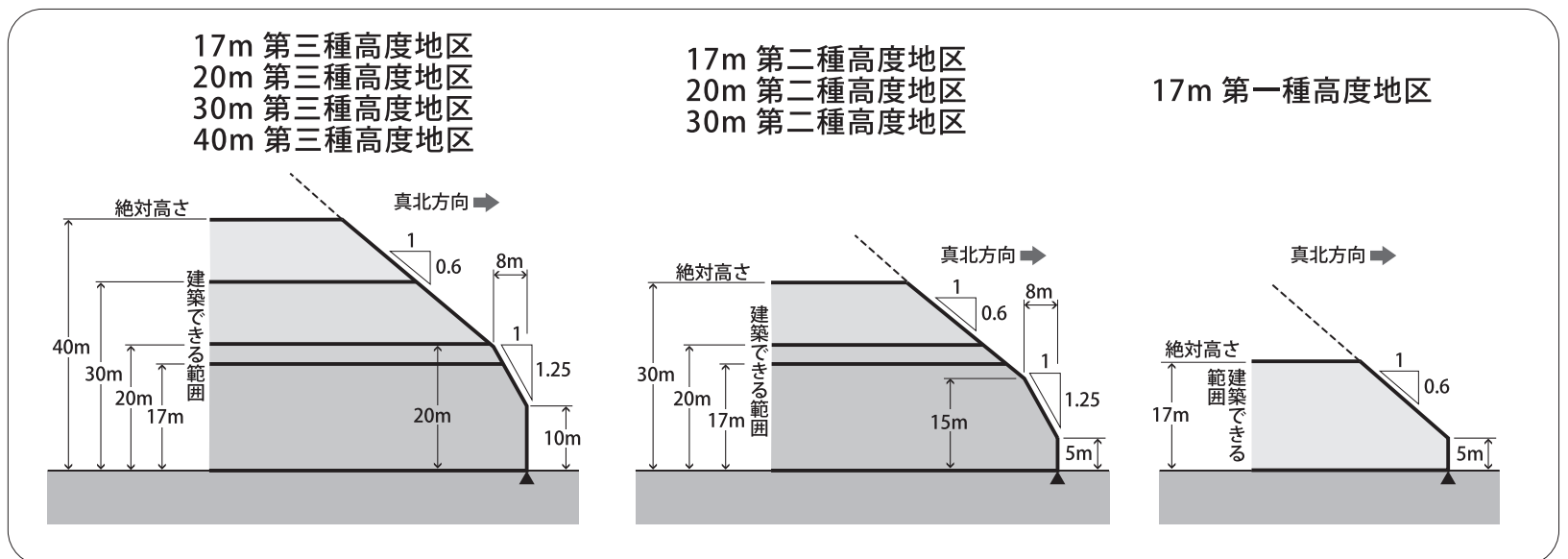
高度地区は、日照・通風・採光の確保や都市景観の形成などを目的として、建物の高さを制限しています。建物の最高の高さを制限するものには、北側の敷地境界等からの距離に応じて制限する「斜線型」、一律に制限する「絶対高さ型」、及びそれらの「併用型」があります。(図A,B,C)

また、土地の高度利用を図ること等を目的として、建物の最低の高さを制限する最低限度高度地区があります。(図D)

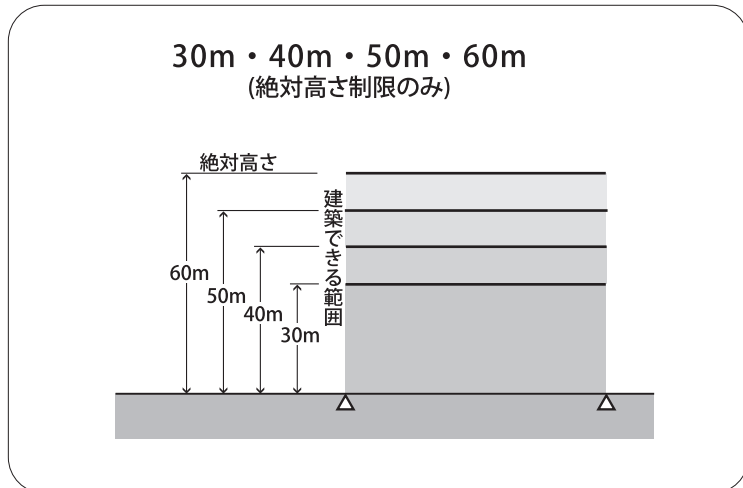
図A 斜線型



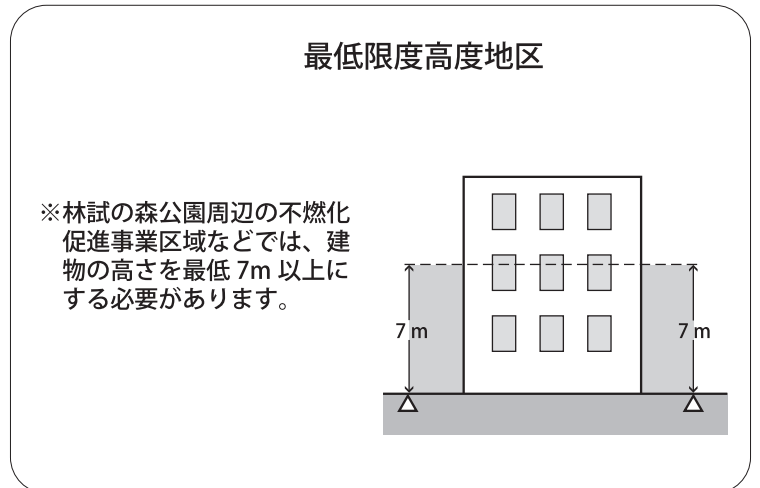
図B 併用型



図C 絶対高さ型



図D 最低限度



▲ 北側の敷地境界線、または北側が道路の場合は道路の反対側の境界線  
△ 敷地境界線

図3 高度地区